

12月度衛生対策

# 早期発見が大切!～がん検診のご案内～

## 1. 国が推奨するがん検診

部位	対象者/受診間隔	検診方法
大腸	40歳以上/毎年	便潜血検査
胃	40歳以上/毎年	胃部レントゲン
	50歳以上/2年に1回	胃内視鏡検査
肺	40歳以上/毎年	
乳房	40歳以上/2年に1回	マンモグラフィ
子宮頸部	20歳以上/2年に1回	子宮頸部細胞診

生涯でがんに罹る確率は  
男性65.0% (2人に1人)、  
女性50.2% (2人に1人) です。

がんの6～7割が  
治療で治ります。  
**早期発見**が大切  
です!



## 2. 当健康保険組合のがん検診

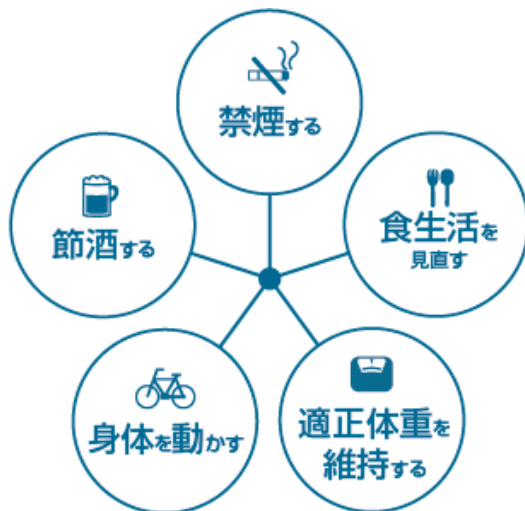
方法	種類 (検査法)	費用	対象	時期	備考
郵送検診	大腸がん検診 (便潜血)	無料	35歳以上の全被保険者	11月～1月	対象者のご自宅に案内を送付。
	ピロリ菌検査 (ピロリ菌抗原)				胃がんリスクになるピロリ菌検査。対象者のご自宅に案内を送付。
費用補助	乳がん検診 (マンモグラフィ)	補助上限 5,000円	女性 被保険者	通年 (3月除く)	領収書添付の申請が必要。
	子宮頸がん検診 (細胞診)	補助上限 3,000円			
	前立腺がん検査 (血液PSA)	補助上限 3,000円	40歳以上の男性 被保険者		

※詳しくは「SG健保」で検索 🔍

## 3. がん予防



右の5つの健康習慣を  
全て実践した場合、がんのリスク  
がほぼ半減します。



出典: 国立がん情報サービス「科学的根拠に基づくがん予防」冊子

お問い合わせは 京都健康推進室0120-81-6570 東京健康推進室0120-81-3433